

平成 18 年 11 月 27 日

各 位

株式会社ほくほくフィナンシャルグループ

「第 9 回業務監査委員会」の概要

「第 9 回業務監査委員会」の概要につきましては、以下のとおりであります。
今回の委員会では、先般公表いたしました平成 18 年度中間決算等についての説明を行い、その後、各委員の方々から忌憚のないご意見を頂戴いたしました。

1. 日時 平成 18 年 11 月 22 日（水） 13:30～15:40

2. 場所 北陸銀行本店

3. 出席者

< 業務監査委員会メンバー >

（五十音順、敬称略）

片木 進	流通科学大学商学部教授、元日本銀行金沢支店長
佐々木 亮子	有限会社アールズセミナー代表取締役社長、元北海道副知事
丹羽 昇	富山大学経済学部教授
本田 百合子	公認会計士・税理士・行政書士
河上 敏嗣	当社常勤監査役

< 当社出席者 >

取締役社長高木繁雄、取締役副社長堰八義博、他常勤取締役 5 名

4. 当社からの説明要旨

平成 19 年 3 月期中間決算概要

公募増資の実施ならびに今後の資本政策について

5. 委員からのご提言・ご質問等について（斜体文字は当方からの回答）

【質疑応答】

< 決算関連 >

順調に推移している状況であるが、コア業務純益の増加部分は、預貸金業務以外の役務益や外国為替売買益・デリバティブ関係益等が大半である。今後、デリバティブ関連商品への取り組み姿勢についてお聞きしたい。

貸出を伸ばして利益を稼いでいくといった従来のビジネスモデルは、高齢化・人口減少というマクロ環境を勘案すると、新たな展開を考える時期に来ている。投資銀行業務や

国際業務への今後のスタンスはどうか。

- ・銀行の投資スタンスでは、デリバティブを内包した仕組み債などへの投資は控えている。両行とも預貸率が高いだけに有価証券運用規模が他行比低かったこともある。一方、お客様へのデリバティブ関連商品の販売は、行内講習会にパスした行員が販売する等、説明をきちんと行っている。
- ・将来を見通したビジネスモデルを語るのは難しい。しかし、今後も預かり資産営業は投信を含めお客様の運用ニーズの益々の高まりから一定の収益の柱となる。個人ローンも北陸銀行を中心に資産の30%までの拡大は必要。投資銀行業務はメガバンクのまねはできないが、地元企業が便益を享受できるよう、当社GがM&Aや、流動化ビジネス、401Kなどのノウハウを提供していく。国際業務分野については、アメリカやヨーロッパへの研修派遣なども検討している。東アジアは、先般、タイ、ベトナムを役員が視察してきた。また、瀋陽に事務所も開設した。ある程度の海外展開は、お取引先サポートや与信管理面からもしっかりやっていきたい。

不動産関連融資への取り組み姿勢、不良債権処理問題についてお聞かせいただきたい。

- ・不動産関連融資については、北陸銀行は平均比構成比が低いものの、建設業のウェイトが高い状況である。不動産関連はもう少しやってもいいかというスタンスで、アパートローン等で小口分散を図る形で進めたい。北海道銀行は、不動産関連融資はほぼ横這い状態。現状はそう問題のある状況でもなく、かといって積極的に伸ばしている状況でもない。ノンリコース案件などを吟味して対応したい。
- ・不良債権処理については、北陸銀行は大口先は完了し、中小口先の再生が焦点となってきている。リレバンできちんと仕上げたい。北海道銀行は新規発生も落ち着き先行きの処理見通しもついてきた状況。再生できる債務者を見極め、確実な再建計画を元に、一緒に再生していく。

<株主、預金者への還元>

株主、預金者への還元についてはどう考えているか。

- ・利益が回復する中で、まずは公的資金をきちんと返済するよう剰余金を早急に蓄積していく。その枠組みの中で、株主に対しては配当をわずかながらでも増やしていく。預金者は預金金利の上げ時期を少しでも早める等の配慮を行っている。また預金者の利便性を重視しており、大垣共立銀行等との提携によるATM無料利用箇所の拡大を図っている。

<公的資金について>

公的資金を早期に返済することのメリットをお聞かせ願いたい。

- ・本当の意味での信頼回復はやはり公的資金返済ではないか。ゆうちょ銀行をはじめとする各業態との競合激化や、営業展開の変化のスピードに対応していくためにも早期返済をめざしたい。

<地域に果たす銀行の役割>

産業振興の面で、後継者マッチングの仕組みづくり等、銀行の積極的な関与を望みたい。

- ・次代の経営者育成の一助に、財務関連セミナーを検討している。こういう形を通して地域に貢献していく。
- ・新興企業支援としては、北海道銀行「どさんこファンド」の例もあり、今後は北陸キャピタルの一層の活用を図っていく。

以上

お問合せ先

(株)ほくほくフィナンシャルグループ

企画グループ 河合 (076 - 423 - 7331)